

ノリ海況速報 第4報 (2021-4)

令和3年11月8日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 11/1-2：ノリ海況調査（ふさなみ）

【 水温 ・ 塩分の状況 】

- 表層水温は、内湾北部が 18.1～18.4℃、盤洲周辺が 18.5～18.7℃、富津周辺が 18.2～19.2℃ でした。表層塩分は、内湾北部が 30.9～31.7、盤洲周辺が 31.3～31.7、富津周辺が 32.1～33.0 でした（図1）。
- 内房海域への沖合水の波及（高水温、塩分 33.5 以上）は見られませんでした（図1,2）。

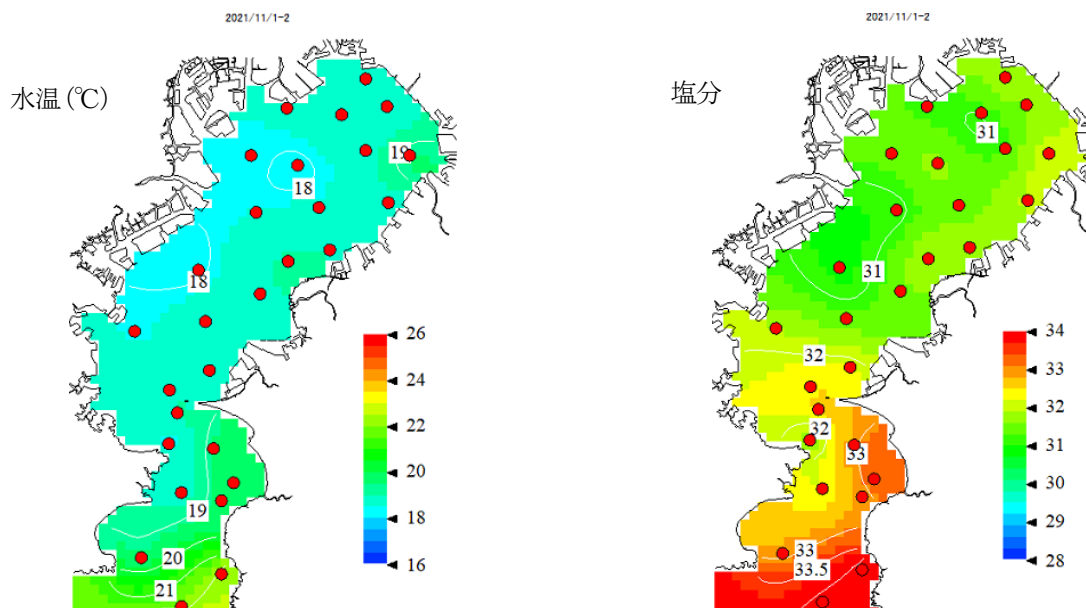


図1 表層の水温・塩分

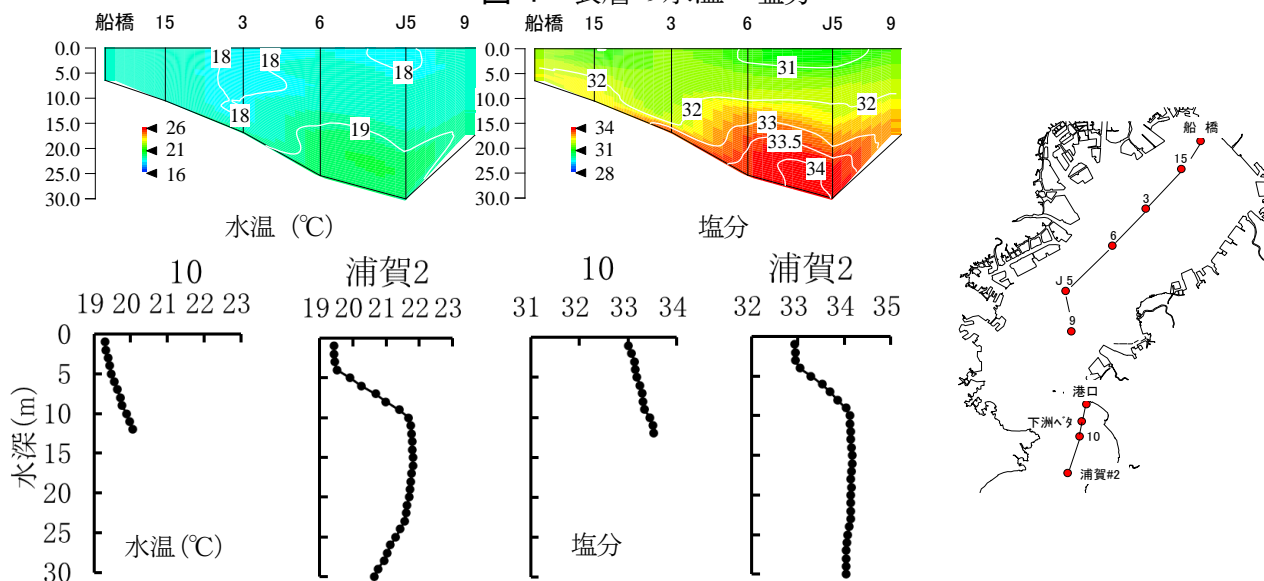


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布

上：内湾（縦断面），下：内房北部（グラフ），右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）はみられませんでした。
- ・ プランクトンの優占種は，珪藻のシュードニッチア属，スケルトネマ属，渦鞭毛藻のアカシオ属などであり，透明度は 3.0～5.1 m でした。
- ・ ノリ漁場付近の栄養塩は，窒素が内湾北部で 278～372 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 237～275 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 133～251 $\mu\text{g/L}$ ，リンが内湾北部で 30～70 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 37～38 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 21～35 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・ ノリ漁場付近の栄養塩は，窒素，リンともにノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベルまで回復しました。

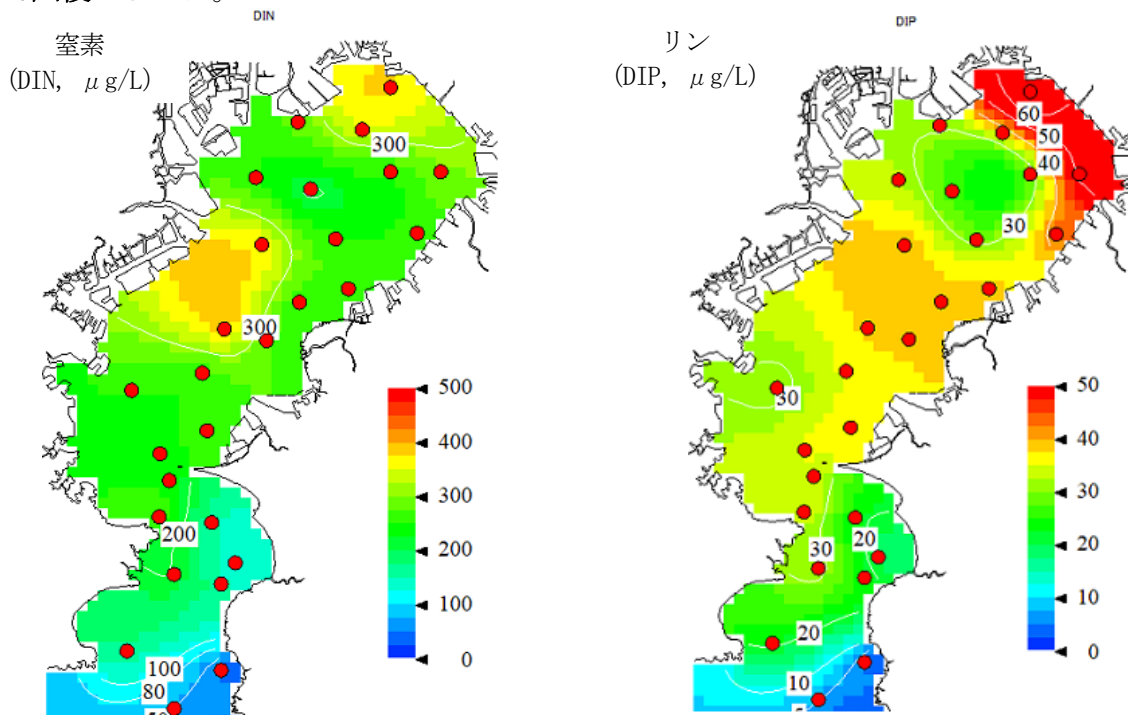


図 3 表層の栄養塩濃度の分布

(参考)

| | | |
|-----------------------|------------------------|----------------------|
| 高色調のノリの生産に必要なレベル | 窒素 110 $\mu\text{g/L}$ | リン 8 $\mu\text{g/L}$ |
| ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル | 窒素 90 $\mu\text{g/L}$ | リン 5 $\mu\text{g/L}$ |

ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も，各ノリ養殖場（三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南）について，5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。

東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報，赤潮発生の目安（人工衛星画像），各地の水温変化（モニタリングポスト），沖合水の侵入の目安（潮位），水温変化の目安（表層水温，底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP，もしくは右のQRコードからご覧ください。

